

2019年度第6回北陸公法判例研究会開催のお知らせ

寒冷の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、下記の通り今年度第6回研究会を開催いたします。多数のご参加をお待ちいたしております。

なお、研究会終了後、懇親会を開催いたします。ご出席いただける方は、遅くとも1月21日（火）までに山崎にご連絡くださるようお願いいたします（ご欠席の旨のご連絡は不要です）。

記

日時： 2020年1月25日（土）13時30分より

会場： 石川県教育会館（金沢市香林坊1-2-40）第2会議室（←今回は四高記念館ではありません）



1. 岡田 正則（早稲田大学）

〔研究報告〕近代社会における私人と国民の形成過程
——ディーター・グリムの憲法・私法関係史の分析を参考に

〈参考文献〉

- ・岡田正則「フランス民法典とドイツの国民国家形成—civil 概念の対外的機能に関する考察」水林彪・青木人志・松園潤一郎編『法と国制の比較史—西欧・東アジア・日本』（日本評論社、2018年）175頁。
- ・岡田正則「私権・人権と市民的権利—フランス革命期の憲法・民法典におけるcivilとcitoyen」水林彪・吉田克己編『市民社会と市民法—civilの思想と制度』（日本評論社、2018年）119頁。
- ・岡田正則「『六法』という思想：ナポレオン五法典・行政法典と近代法継受に関する覚書」早稲田法学94巻4号（今関源成先生追悼号）〔2019年10月〕149頁。

2. 岡室 悠介（金沢大学）

〔研究報告〕日本人の憲法意識・再論

〈参考文献〉

- ・小林直樹編『日本人の憲法意識』（東京大学出版会、1968年）。
- ・境家史郎『憲法と世論』（筑摩書房、2017年）。